

2021/5/23(日) 五郎山 (2132m)

メンバー：L 辻、岩田、非会員 2 名

以前、偶然道連れとなった山梨の方が「面白い山がある」と教えてくれた川上村の秘峰。ずっと気になっていた五郎山にやっと思行く機会がきた。

町田市自然休暇村キャビンサイト駐車場に先客 3 台。とても整備されたキャビンサイトです。実は私有地で停めてはいけなかったみたい。路駐すべきでした。

ここから登山口まで広い林道。斜面は五郎山の名前の通り岩がゴロゴロ、急斜面に植林された瑞々しい新緑がなんとも美しい。なんて見とれていたら分岐の登山道入り口を見落とし、あわてて戻る。ここからは一気に急登となり急峻な岩峰までほぼ直登。

急斜面にもかかわらずかなり上まで植林され放置されている。もったいないなあ！所々ミツバツツジが咲いているが、まだ咲き出したばかりか蕾が多い。

急斜面を上り詰めると巨大な岩峰が目の前に立ちはだかり、赤いテープが岩の合間を突っ切るように続いている。本当に行かれるのかな？と不安になりながらかなりの段差の岩を乗り越え山の東側に回り込む。シャクナゲの木が沢山出てきた。花芽は少ししか無く、全くの蕾。開花は 2 週間くらい先か？岩と木の根と苔の急斜面を登り詰めると一気に視界が開けた。マキヨセの頭に到着。西側はキレ落ちた岸壁で覗くと高感度が凄い。東側の小川村は真っ白いマルチで埋め尽くされている。ここは先客ありでもう少し上の岩峰をいくつか登り休憩。金峰山、瑞牆山、国師ヶ岳、甲武信ヶ岳の山頂が少し、南アルプス。八ヶ岳山頂に雲がかかっていた。ここから再び樹林帯へと入り鞍部へと下る。その先に急峻な岩峰の P2 が現れた。急斜面を下りコルから登り返して P2 を越え痩せ尾根の狭い登山道を越えると五郎山の急峻な岩峰が飛び込んできた。どこから登る？GPS を確認するがかなり大きく迂回するルートになっている。道が無い。迷っていると岩信さんが「偵察してくる」と言って様子見に行ってくれた。待っていると、P2 をクライミングしているパーティーの方が「この上を右に巻いて少し行けば左へ登る所がすぐある」と教えてくれた。裏側から急斜面を登りきると尾根に出てすぐ岩場の先に山頂が待っていた。狭い！手作り感満載の標柱が 3 コも。

狭い山頂を独占。見事な眺望を楽しみながら大休憩となった。

下山時は痩せ尾根の切れ落ちた崖に気を付けながら足の置き場に細心の注意を払い気の抜けない下山が続いた。

思った通り、スリル満点、大変な岩山だったが、それなりに楽しかった。帰路に幻の滝見るルートを選択したが、りっぱな看板はあれど滝は何処に？文字通り幻の滝は見る事なく、まさに幻に終わった。

【コースタイム】 天気：晴のち曇り

町田市自然休暇村キャビンサイト駐車場 8：00～8：50 五郎山登山口～

10：18 マキヨセの頭～10：50 五郎山山頂 大休憩 出発 11：45～

12：10 マキヨセの頭～幻の滝？～13：45 町田市自然休暇村キャビンサイト駐車場

岩がゴロゴロです



ミツバツツジがきれい！



五郎山



小川村、一面のマルチ



五郎山山頂 金峰山、甲武信ヶ岳の頭が少し



白樺の新緑



植林の新緑



【余談】

※立ち寄り☺→ヘルシーパークかわかみ ¥500

正面玄関にコロナで休業の張り紙?!「え?~うそ!~」 帰ろうとしたら中から人が。

「お風呂ですか? 入り口はそちらから」→建物右横からだつて、分かりづらい!!

空いていて貸し切り状態!! ジャグジー良よかったです。

※帰路に清泉寮のテラスに立ち寄り評判のソフトクリーム堪能。さすが美味しかった!!

県外車でいっぱい。混んでいたけれどいつもはもっと凄いらしい!

富士山きれいだった!